

KLA、欠陥検査・レビューの新規ポートフォリオを発表

パターン付きウェーハ欠陥検査・レビュー・分類を強化

2019年7月8日 午後 4:15 (米国東部夏時間)

カリフォルニア州ミルピタス (2019年7月8日/ PR ニュースワイヤー: [-KLA Corporation](#) (NASDAQ:KLAC))は本日、光学式欠陥検査システム 392x と 295x および電子ビーム欠陥レビューシステム eDR7380™を発表しました。新しい検査システムは、当社主力商品であるパターン付きウェーハプラットフォームを発展させたもので、光学検査を定義する速度と感度を強化したことが特徴です。新しい電子ビームレビューシステムは欠陥の根本原因を探れる技術革新により製品価値を一層高めています。今回発表したポートフォリオは、最先端の 3D NAND、DRAM、およびロジック集積回路 (IC) の製品ライフサイクル全体通して、市場へ投入するまでの時間を短縮可能にするものです。

「次世代メモリーおよびロジックチップの収益を確保しながら製造するには、従来にないプロセス制御が必要です」と KLA のグローバルプロダクツグループの上級副社長 (Executive Vice President) であるアームド・カーン (Ahmad Khan) は語ります。「デバイスの形状が複雑化し新しい素材が利用されることで、その構造は一層小さく、狭く、高くそして深くなっています。ここで問題となるのは、欠陥による物理的な変動がわずかになるため、ノイズと信号をよりわけてこれを識別することが非常に困難になっていることです。この業界の継続的な進歩のために設計した、当社の光学および電子ビームのエンジニアリングチームの開発による革新的な一連の欠陥検査およびレビューシステムの組み合わせを発表できることを光栄に思います。」

392x および 295x の光学パターン付きウェーハ欠陥検査システムは、広帯域プラズマ照明技術、センサーアーキテクチャ、チップ設計情報の統合技術を大幅に進歩させ活用することにより、比類ないレベルの感度、スループットおよび歩留まりに関わる欠陥分類を実現します。その結果、これらの新しいシステムを利用すれば、業界をリードしていた先行製品よりも迅速な欠陥の検出、歩留り習得の迅速化、およびより包括的なインライン監視ができるようになります。392x および 295x システムは、異なる波長帯域を使用することで、EUV (極紫外線) リソ

グラフィの品質管理やシャロートレンチアイソレーションからメタライゼーションまでのあらゆる工程の検査用途を網羅します。

クラス最高の画質および一度の観察で欠陥パレート図を完成できる独自の機能を搭載したことで、**eDR7380 電子ビームウェーハ欠陥レビューシステム**は、開発における欠陥の原因検出の迅速化、欠陥異変検出の迅速化、および生産時のより正確で有用なデータ収集を可能にしました。本システムは、脆弱な EUV リソグラフィプロセス層のレビューが可能です。KLA 検査機との独自の連携機能により、結果が出るまでの時間が短縮され、KLA 特有の幅広いアプリケーションへのアクセスが可能になり、スマートサンプリングと効率的な欠陥データ相互共有を通し検査感度が向上します。

392x、295x および eDR7380 システムは新規に入手することも、前世代の 39xx、29xx または eDR7xxx システムからのアップグレードも可能です。これらのシステムは、工場の設備投資を抑制を可能にするために、将来的にアップグレードできるように設計されています。

すべての新しいシステムが世界中の大手 IC メーカーで稼働中であり、本システムの組み合わせが革新的な電子デバイスの製造を可能にしています。チップメーカーが要求する高い性能と生産性を維持するため、392x、295x および eDR7380 システムは、[KLA のグローバル総合サービスネットワーク](#)がサポートしています。新しい欠陥検査およびレビューシステムに関する詳細情報は、[ポートフォリオ情報ページ](#)に掲載されています。

eDR®は KLA Corporation の登録商標です。

KLA について：

KLA-Tencor Corporation（別称「KLA Corporation」または「KLA」）は、エレクトロニクス業界全体のイノベーションを可能にする業界最先端の機器およびサービスを開発しています。当社はウェーハ、レティクル、集積回路、包装、プリント回路基板およびフラットパネルディスプレイを製造するための高度なプロセス制御およびプロセス対応ソリューションを提供します。物理学者、エンジニア、データ科学者および問題解決担当者からなる専門家チームが、世界中の大手顧客と密接に協力しながら世界を前進させるソリューションの設計をおこなっています。追加情報は <https://www.kla.com/>(KLAC-P)を参照ください。

将来予想に関する記述について：

本プレスリリースで記述された 295x、392x、eDR7380 システムの予想性能、およびウェーハ、装置、材料、チップ製造施設の欠陥削減の経済的効果などは、歴史的事実を除き将来の見通しに関する記述であり、1995 年米国私的証券訴訟改革法 (the Private Securities Litigation Reform Act of 1995) のセーフハーバー (Safe Harbor) 規定に従ったものです。これらの将来の見通しに関する記述は現時点での情報および予測に基づくもので、種々のリスクと不確定性を含んでいます。新技術採用の遅れ (コストや性能問題などによる)、他社による競合製品の導入や予期せぬ技術的な問題、あるいは KLA-Tencor 社製品の実装、性能または使用に影響する制約事項を含む様々な要因により、実際の結果が前述の予測とは大きくかけ離れる可能性があります。

投資家向け広報窓口：Ed Lockwood 投資家向け広報部門シニアディレクター、(408) 875-9529、ed.lockwood@kla.com、メディア向け広報窓口：Becky Howland、Ph.D.、コーポレートコミュニケーション部門シニアディレクター、(408) 875-9350、becky.howland@kla.com